

# 文化の交差点

*bunka to bunka no kousaten*

2020年蘭秋号



## contents

### サークル見聞録

舞台美術研究会 p 1

劇団木霊 p 2

### 文化の案内板

邦文速記研究会／マンドリン楽部 p 3

マンドリン楽部 p 4

戦争・貧困・環境を考える会 p 5

国際問題研究会 p 6

「文化の交差点」2020年蘭秋号

発行日:11月2日

発行者:「文化の交差点」編集委員会

連絡先:090-2331-4456

waseda-bunren@hotmail.co.jp



## 2020年度 舞台美術研究会春季研究会公演 『FACTOR』

(9月20日～10月31日 オンライン配信)

久しぶりに「よくできた話」を観る快感を堪能した。



高校の演劇部仲間の5人が、大学を卒業して再会するところから話は始まる。今の自分を大きく見せようとしてついたそれぞれのウソが徐々に明らかになる。ところがそのウソがまた新たな展開を生む。張られた伏線が、まるでドミノ倒しのようにつながっていくストーリーは見事。

ただ、この芝居の魅力はそれだけではない。コロナ禍で誰しもが思い描いた未来が閉ざされ、「なりたくてもなれなかった自分」を心の中に抱えているなかで、ありのままの自分を見つめて、今を生きていこうとする活力を、観るものに与えてくれる。

オンライン観劇ははじめての体験だったが、細部まで作りこまれた舞台美術は、画面越しにも芝居の世界観をよく伝えていた。画面が切り換わり、劇場では見られないアングルから役者の動きを楽しめるのも、オンライン観劇ならではの。

常に舞台美術の新たな可能性を追求してきた舞台美術研究会が、オンライン配信という新たな経験を得て、どのように進化していくのか楽しみだ。

(干柿)

次回公演は…

### 2020年度 舞台美術研究会秋季研究会公演 『まちぼうけ』

12月後半頃、映像配信にて公開予定

詳細はTwitter (@bbk73\_akiken) かHP (2020bbkautumn.wixsite.com/home) をご覧ください

劇団木霊2020年本公演  
『トランス』を観て

(10月13～20日 オンライン配信)



病床から起き上がれずにいるグレッグと、船上で魚と格闘するマーシャル。二つの古典をもとにしたそれぞれの世界が、どこかアンバランスさを保ちながらも同じ方向を向いて関わりあっていくような作品だった。

印象に残ったのは、上司から解雇されたうえ、同僚や家族ともうまくいけなくなったグレッグが失意の底に沈んだ時。船の上ではマーシャルが、捕えた獲物が海の底から上がるのを辛抱強く待ち続ける。

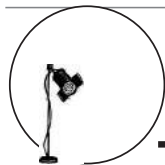
後半、病床に伏せるグレッグは“このままでは終われない。”と気力を出し、立ち上がる——しかしようやく獲物を捕らえたマーシャルのもとには、ただ“白い残骸。”だけが残された…

それぞれで進みながら、関係しあうような二つの世界。この作品で面白かったのは、グレッグの心象風景が、彼の言葉や周りの関係する人々によって濃くされながらも、もう一つの世界にいるマーシャルらの言葉が合わさることでより深みを増して描かれていくこと。お互いの世界観がうまく交錯されていくように私には感じた。

困難に立ち向かおうとしているにも関わらず、結末は必ずしも望んだ通りにはならない…最後、進み続けようとするグレッグに、マーシャルは絶叫で締めくくる。この終わり方が何を意味しているのかはまだ考え中だが、日々を葛藤する私たちのあらゆる思いが、この作品には込められているように私は感じた。全身全霊での製作、お疲れさまです！

(南天)

サークル  
紹介



## 邦文速記研究会

速記とは、話し言葉を速く書き取る技術のことです。邦文速記研究会では速記の技術の向上を目指し、日々速記の練習をしています。例年は平日5限に部室で活動しておりますが、2020年度は活動日を限定して練習を行っております。興味のある方は是非一度見学にいらしてください。

最新の情報は公式ツイッターアカウント (@waseda\_steno) をご覧ください。

見学希望・質問はDMかメール (waseda.sokken@gmail.com) まで。



サークル  
紹介



## マンドリン楽部

### 【楽器体験会のお知らせ】



初心者向けの楽器体験会を行います

楽器未経験の方でも先輩が優しく教えるので大丈夫ですよ！

また、今回は個別で行う予定です！

部室は20時まで開いているので、相談して都合の良い日時を決めましょう

1人はもちろん、お友達と一緒に也大歓迎です

体験できる楽器は、マンドリン、マンダラ、マンドロンチェロ、クラシックギター、コントラバスとなっております

経験者の方で違う楽器を触ってみたいという方もOKです

こちらDM (@wasedolin2020) もしくは公式LINEにメッセージを送ってください！

お待ちしております





マンドリン楽部

早稲田祭2020 マンドリンミニコンサート

11月8日（日） 11：30から40分程度（予定）

詳細は後日発表しますのでお楽しみに！

早稲田祭2020 公式サイト [wasedasai.net](http://wasedasai.net)

★オンライン開催となっていますので是非おうちからお楽しみください★



マンドリン楽部 第204回定期演奏会

12月18日（金）

川口総合文化センター・リリア メインホール  
（JR川口駅西口正面）

開場17:45 開演18:30

チケット 前売券500円、当日券800円 全席自由

♪ 曲目 ♪

【1部】

「カレリア」組曲

作曲/J. シベリウス

「サムソンとデリラ」よりバツカナール

作曲/C. サン＝サーンス

学生指揮者：田口敦也

【2部】

「ルイス・アロンソの結婚」より間奏曲

作曲/G. ヒメネス

「はかなき人生」より間奏曲・舞曲

作曲/M. ファリャ

「三角帽子」第2組曲

作曲/M. ファリャ

学生指揮者：曾根知輝

演奏会に関するお問い合わせはマンドリン楽部広報  
([waseda\\_mandolin@yahoo.co.jp](mailto:waseda_mandolin@yahoo.co.jp))まで。



# 『コロナ危機』のもとで深まる 新たなファシズムに抗して

11月7・8日 (土・日)

早稲田祭2020 YouTubeチャンネル

私たちは、11月7～8日、早稲田祭2020にて動画を配信します！

テーマは、「『コロナ危機』で深まる新たなファシズムに抗して」です。

菅政権が発足してまっ先に「日本学術会議」会員の任命を何の説明もなく拒否したことは、日本を「新たなファシズム」に向かわせるものではないでしょうか？ 15分程のコンパクトな研究発表です。ぜひご視聴ください！

新会員もまだまだ募集しています。

戦争・貧困・環境を考える会

早稲田祭2020

出版・展示企画

『コロナ危機』の  
もとで深まる  
新たなファシズムに  
抗して

動画のタイトル画像です。



当会作成の研究発表の一コマです。タイトルは「NSC劇場」。

(※ 菅政権が、NSC＝国家安全保障会議の主導で官僚を操り、公文書偽造などをはたらく様子をデザインしたものです。)

LINE公式  
アカウント



電話: 080-1318-4278

メール: senhinkan@docomo.ne.jp

早稲田祭2020 出版・展示企画

めくってわかる!! 世界の〈いま〉

パンデミック下の現代世界をよみとく  
——ナショナリズムを超えて



11月7・8日 (土・日)  
早稲田祭2020 YouTubeチャンネル

コロナ・パンデミックで激動する  
世界に向き合い・とらえた〈いま〉  
を、今年は動画で発表!

米中対立が激化するもとの、東ア  
ジアや中東、欧州で高まる戦争の危  
機。圧制や貧困の深まりに抗して声  
をあげる世界中の民衆…。危機の時  
代に吹き荒れるナショナリズムを超  
える視点に立ち、世界の〈いま〉を  
「紙芝居」方式でわかりやすく活写!  
ぜひ視聴して下さい!



コロナの感染爆発から抜け出せない崖っぷち  
のアメリカ・トランプ政権と、アメリカの追  
い落としを狙う中国・習近平政権がぶつかり  
あう現代世界を、イラストや図表をまじえて  
読み解きます。

●お知らせ●  
早稲田祭ラジオ企画「ワセラジ!!」に  
国問研が生出演します!

国問研の日々の活動内容をはじめ、サー  
クル活動をつうじて発見したことや、他の  
サークルに負けない国問研の強み、今年は  
はじめた新たな試みなど、私たちの思いを熱  
く語ります!

国問研が気になってる方、ぜひ聞いてね。

11月8日 (日) 10:00~10:45

国際問題研究会  
ツイッター



電話: 090-9320-2457

メール: w-kokusai21@ezweb.ne.jp